

平成27年名古屋北署管内労働災害発生の概要

死傷者1,005人、うち死亡7人

名古屋北労働基準監督署

平成27年の名古屋北労働基準監督署管内における死亡、休業4日以上の労働災害による死傷者数は、1005人で前年より49人減少しました。内訳は死亡災害が7人となり前年より5人の減少、休業4日以上労働災害では998人で44人の減少となりました。

○平成27年の死亡災害は業種別では、建設業で3人、運輸交通業、接客娯楽、清掃・と畜、その他の事業で各1人となりました。

事故の型別では、「交通事故」で2人、「墜落・転落」、「激突され」、「高温・低温の物との接触」、「有害物等との接触」、「分類不能」でそれぞれ1人となりました。

○平成27年の休業災害（休業4日以上）は製造業では224人中29・0%の65人が「はさまれ・巻き込まれ」で多

くは一般動力機械や金属加工用機械、コンベア等で発生しました。

次いで「転倒」38人、「墜落・転落」26人、「切れ・こすれ」19人、「激突」17人、「飛来・落下」14人、「激突され」11人、「動作の反動・無理な動作」10人となっています。

建設業では82人中39・0%の32人が「墜落・転落」で、多くは脚立・はしご等や足場からの墜落・転落で発生しました。

次いで「激突」と「はさまれ・巻き込まれ」8人、「倒壊・崩壊」6人となっています。

運輸交通業では170人中25・3%の43人が「墜落・転落」で、多くは荷物の積み卸し作業で荷台から転落する災害でした。次いで「交通事故」31人、「転倒」26人、「はさまれ・巻き込まれ」16人、「激突」14人、「動作の反動・無理な動作」12人となっています。工業的業種以外では、

商業では152人中25・0%の38人が「転倒」で多くが通路面での転倒で、次いで20人が「墜落・転落」となっています。保健衛生業では59人中17人が「転倒」で多くが通路面での転倒で、次いで16人が「動作の反動・無理な動作」となっています。接客娯楽業では60人中30・0%の18人が「転倒」で多くが通路面での転倒で、次いで9人が「切れ・こすれ」となっています。

(北監督署管内、人)

交通運輸業			貨物取扱業	商業	保健衛生業	接客娯楽業	清掃・と畜業	その他	全産業合計
鉄道/旅客	道路貨物	計							
3	40	43	1	20	8	6	16	39	(1) 192
9	17	26	8	38	17	18	29	31	208
2	12	14	2	13	5	4	9	11	83
	9	9	2	6	1	3	4	1	45
	5	5	5	5					29
2	(1) 6	(1) 8	5	4	3		3	7	(1) 45
	16	16	2	12		1	4	8	116
	2	2	1	15	2	9	4	2	57
				1		1			4
	1	1		2	1	7	1	(1) 3	(1) 20
									(1) 6
									3
									1
23	8	31		17	1	2	(1) 3	31	(2) 93
1	11	12	3	16	16	7	7	8	83
1	2	3		3	5	1	2	1	17
	1	1				(1) 2			(1) 3
41	(1) 130	(1) 171	29	152	59	61	(1) 82	(1) 142	(7) 1005

※()内は死者数

名古屋北署管内 休業4日以上の死傷者数 (人)

業種	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
製造業	275 (5)	293	259 (1)	197 (1)	229	240 (2)	204	212 (1)	214 (1)	224
建設業	107 (3)	107 (3)	97 (5)	81	74 (2)	74 (1)	78 (2)	77	90 (3)	85 (3)
運輸交通業	157 (5)	151 (1)	144 (4)	138 (5)	158 (3)	156 (2)	146	189 (1)	165 (2)	171 (1)
貨物取扱業	20	24	33	22	22	30	30	27	27	29
商業	149 (2)	144 (2)	156 (1)	141 (2)	165 (1)	167	158 (1)	157	219 (3)	152
保健衛生業	44 (1)	33	34	23	43	42	48	53	56	59
接客娯楽業	55	65	72	77	69 (1)	69	49 (1)	85	84	61 (1)
清掃・と畜	74	87 (1)	94 (1)	78	86 (1)	88 (1)	92	86	83 (1)	82 (1)
その他	143 (1)	149 (1)	175	146 (1)	163 (1)	134 (2)	150	133	116 (2)	142 (1)
合計	1024 (17)	1053 (8)	1064 (12)	903 (9)	1009 (9)	1000 (8)	955 (4)	1019 (2)	1054 (12)	1005 (7)

※()内は死亡者数

第12次労働災害防止計画に基づき、引き続き誰もが安心して安全で健康に働くことのできる社会を実現するために、各種重点施策を展開してまい

りますので、事業場における安全衛生管理活動のさらなる推進・活性化を図っていただくことをお願いいたします。

平成27年事故型別業種別労働災害発生状況

業種 型別	製造業														建設業						
	食料品	繊維	木材/木製品	家具/装備品	パルプ/紙	印刷/製本業	化学工業	窯業土石製品	鉄鋼業	非鉄金属	金属製品	一般機械器具	電気機械器具	輸送用機械等	電気ガス水道業	その他	計	土木事業	建築事業	その他	計
墜落・転落	3	1	1	2			5	3			2	4			1	4	26	3	21	(1) 9	(1) 33
転倒	15			2	3	2	3	1			9		1	1	1		38	2	1		3
激突	6				3		1				4		3				17	2	5	1	8
飛来・落下	3			1	1	1	1				4	2				1	14		4	1	5
倒壊・崩壊							2				3	2				1	8	1	3	2	6
激突され	3			1	1				1			2	2			1	11	1	2	1	4
はさまれ・巻き込まれ	7		1	1	12		3			3	21	5	2	4		6	65	3	5		8
切れ・こすれ	4	1	1	1	3	1	2			1	3	1	1				19		2	1	3
踏み抜き											1	1					2				
高温・低温の物との接触	2										1			1			4			1	1
有害物等との接触	2																2		2	(1) 2	(1) 4
感電												1	1				2			1	1
火災																1	1				
交通事故				1				1					1				3	1	(1) 3	1	(1) 5
動作の反動・無理な動作	1			1			2				3	1				2	10		2	2	4
その他	1												1				2				
分類不能																					
計	47	2	3	10	23	4	19	5	1	4	51	20	11	6	2	16	224	13	(1) 50	(2) 22	(3) 85